

## 製品概要

---

Cisco 805 ルータは、リモート オフィスと企業オフィス、またはスモール オフィスと Internet Service Provider (ISP; インターネット サービス プロバイダー) の接続に使用できます。

リモート オフィスと企業オフィスの接続におけるリモート オフィスとは、大規模企業の小規模な事業所（不動産会社の事務所など）です。リモート オフィスのデータのほとんどはリモート オフィス内にありますが、リモート オフィスは大規模な企業オフィスとデータを交換する必要があります。そのため、リモート オフィスには企業オフィスへの接続が必要です。

スモール オフィスと ISP ネットワークの接続におけるスモール オフィスとは、通常、インターネットの情報にアクセスする必要のある小規模な設計事務所のような独立した小規模事業所です。

## 機能

表 1-1 に、Cisco 805 ルータの機能をまとめて示します。

表 1-1 Cisco 805 の機能概要

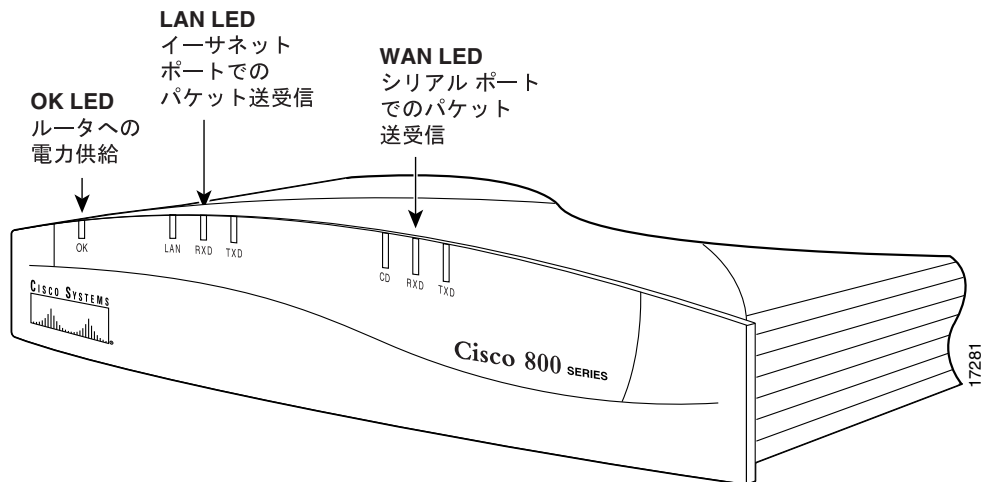
機能	項目
10BASE-T イーサネット ポート	10BASE-T (10 Mbps) イーサネット ネットワークに接続できます。10/100 Mbps 装置に対応。
シリアル ポート	EIA/TIA-232、EIA/TIA-449、EIA/TIA-530、EIA/TIA-530A、X.21、および V.35 Data Terminal Equipment (DTE; データ端末装置) または Data Communications Equipment (DCE; データ通信装置) への接続を提供します。
RJ-45 コンソール ポート	ソフトウェアの設定およびルータのトラブルシューティングに使用する端末または PC を接続します。
フラッシュ メモリ	ルータには、4 MB のフラッシュ メモリが装備されています。 <sup>1</sup>
DRAM (ダイナミック RAM)	ルータには、8 MB の DRAM が装備されています。 <sup>1</sup>
設置が簡単	接続間違いを防ぐため、各種のポートとケーブルを色で区別できるようになっています。
Cisco IOS ソフトウェア	Cisco IOS ソフトウェアの一部をサポートしています。
Cisco 805 Fast Step ソフトウェア	Windows 95、Windows 98、および Windows NT のソフトウェア ツールを使用して、Cisco 805 の基本的な設定を行うことができます。
ケーブル ロック	ルータを物理的に固定できます。
ロック付き電源コネクタ	ロック付き電源コネクタが付いています。
壁面設置機能	ルータ底面のブラケットを使用して、ルータを壁面または垂直面に設置できます。

<sup>1</sup> 出荷時または購入後に、4 または 8 MB のフラッシュ メモリおよび DRAM を追加できます。購入後はアップグレードキットを注文できます。増設メモリの取り付けは、相応の資格のある人が行うようにしてください。4 MB フラッシュメモリアップグレードキットの Cisco Product Number は、MEM805-4U8F です。8 MB のフラッシュメモリアップグレードキットは MEM805-4U12F、4 MB DRAM アップグレードキットは MEM805-8U12D、8 MB DRAM アップグレードキットは MEM805-8U16D です (DRAM コンポーネントの実寸上の高さの問題があるため、追加の DRAM はシスコから購入する必要があります)。

## 前面パネル

図 1-1 に、Cisco 805 の前面パネルを示します。

図 1-1 Cisco 805 の前面パネル



詳細は、この章の「[LED](#)」を参照してください。

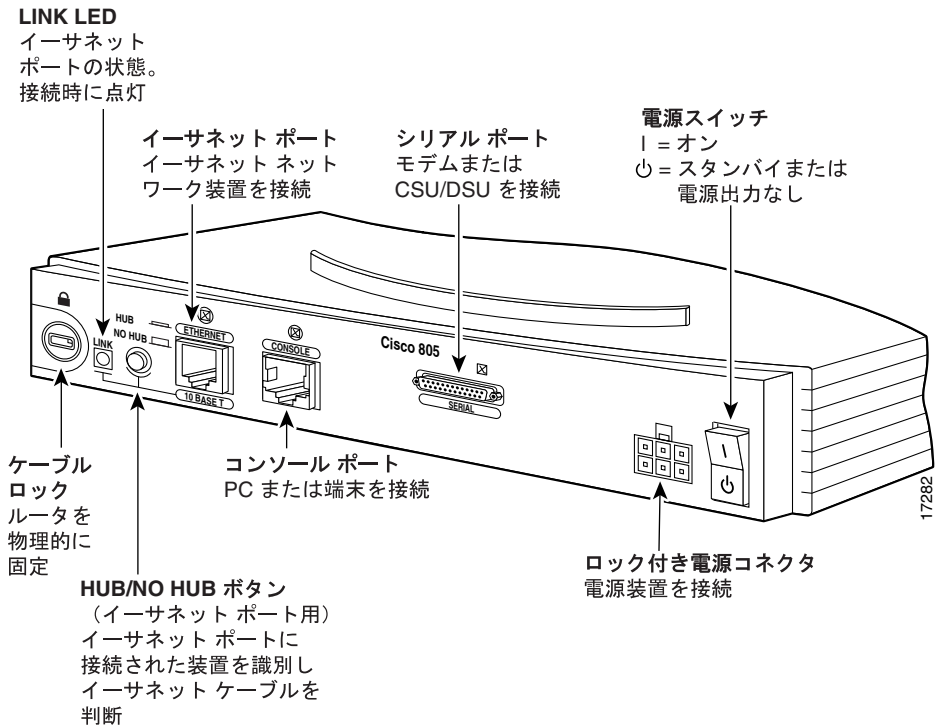
## 背面パネル

図 1-2 に、Cisco 805 の背面パネルを示します。

ポートの上に適合マーク (☒) が付いている場合は、そのポートを欧州連合格に準拠する公衆網に直接接続することができます。

適合マーク (Ⓢ) にバツ印が付いている場合は、そのポートを欧州連合格に準拠する公衆網に接続することはできません。このタイプの公衆網に接続すると、ご使用のルータに重大な損傷が発生する可能性があります。

図 1-2 Cisco 805 の背面パネル



HUB/NO HUB ボタンによって、クロスイーサネットケーブルを用意しなくても、代わりにイエローのイーサネット（ストレート）ケーブルを使用してハブ、サーバ、PC、およびワークステーションを接続できます。このボタンは、イエローのイーサネットケーブルでルータのイーサネットポートに接続された装置を識別します。ハブを接続する場合は、このボタンを HUB（入）に設定し、サーバ、PC、またはワークステーションを接続する場合は、NO HUB（出）に設定します。このボタンのデフォルトの設定は HUB です。ボタンを NO HUB にリセットすると、ルータのイーサネットコネクタはイエローのイーサネットケーブルとの間の送受信信号をクロスします。同等のハブ ボタンの設定がこのルータ ボタンの設定に及ぼす影響については、[第 2 章「Cisco 805 ルータのインストレーション」](#)の「[イーサネット装置の接続](#)」を参照してください。

## LED

表 1-2 に、各 LED の機能を示します。LINK LED 以外の LED はすべてルータの前面パネルにあります。LINK LED はルータの背面パネルにあります。

表 1-2 LED の機能

LED	対応するポート/ コンポーネント	色	機能
OK	電源	グリーン	ルータに電力が供給され、ルータがセルフテストを完了して動作を開始すると点灯します。
LAN	イーサネット	グリーン	イーサネット インターフェイスが動作中の場合に点灯。 イーサネット インターフェイスがシャットダウンしていると消灯。
RXD (受信)	イーサネット	グリーン	イーサネット ポート上でパケットが受信されると点滅。
TXD (送信)	イーサネット	グリーン	イーサネット ポート上でパケットが送信されると点滅。
CD (キャリア検知)	シリアル	オレンジ	シリアル インターフェイスが動作中でキャリア信号が検知されると点灯。 キャリア信号が検知されないと消灯。
RXD (受信)	シリアル	オレンジ	シリアル ポート上でパケットが受信されると点滅。
TXD (送信)	シリアル	オレンジ	シリアル ポート上でパケットが送信されると点滅。
LINK	イーサネット	グリーン	イーサネット装置が接続されていると点灯。 接続に問題がある場合は点滅。第 3 章「トラブルシューティング」を参照してください。